

● 移住交流支援センターだより ●



NPO法人
グリーンバレー
の伊藤が
お届けします。

NPO法人
グリーンバレー
☎088-676-1177
IP : 2028

定期賃貸借借のススメ

いつか戻ってくるかもしれないから、貸そうか迷っている。こうした相談にいらっしやる方には、定期賃貸借契約での空き家の活用をおすすめしています。定期借家契約は、あらかじめ期間を決めて家を貸す契約方法です。「退職したら帰ってくるから10年だけ」、「将来は売却も考えてるから5年だけ」と、個々の事情に応じた契約期間を決められます。契約期間が終了したら、貸主・借主双方の合意で、再契約することもできます。

貸しながら管理することで、家の換気や掃除、草刈りなどの負担を減らすことができます。空き家にするのと換気が行き届かなくなるので、家の劣化が早まります。傷みが進行する前に、早めにお家を活用してみませんか？

新規移住 相談件数

6月…9件
7月…6件



今月のインタビュー



神領北在住

スウィーニー マヌス
アイルランド出身
あべ さやか 三重県出身
らん な 神山生まれ

オランダから神山に移住した、マヌス&あべさやかさん一家をご紹介します。マヌスさんはクラフトビール工場「KAMIYAMA BEER」を西上角で起業。あべさんはアーティストとして活動しながら、ビール工場のサポートや、ものづくり工房「神山メイカースペース」の運営など、多方面に活動しています。

〈移住のきっかけ〉
あべ 2013年の神山アーティスト・イン・レジデンスに作家として招待され、夫婦で3か月ほど



神山に滞在しました。多様な人が集まる神山の雰囲気魅了され、その後も毎年のように神山に滞在。拠点をアムステルダムから神山に移すことに決め、2016年に引越してきました。

〈仕事・暮らしについて〉

マヌス オランダでは家庭でのビール作りが最近人気で、私もよく趣味でビールを作っていました。大好きなビール作りを仕事にしたい、またクラフトビールで地域経済に役立ちたい、そんな思いでKAMIYAMA BEERを起業しました。

酵母の状態を見極めながら、発酵をコントロールする技術は奥が深いです。神山の農産物を原料に使うこともあり、この夏は梅の果肉や梅酢を使って、梅干しをイメージしたビールを作りました。

あべ ビール作りはマヌスの担当で、私はラベルやチラシのデザイン、イベント企画が主な担当です。イベントを開催するときは、参加者と出店者、自分たちが、一緒に楽しめるように心がけています。

ビール工場とは別に、私は神山メイカースペースの運営にも携わっていて、製作を請け負うだけでなく、城西高校神山校の生徒にレーザーカッターを使ったものづくりを教えています。また集中して制作したい時は、下分アトリエに行きます。いろんなアーティストと交流できるのも、神山ならではの魅力です。

〈今後の抱負〉

マヌス まだ起業して1年ちょっと。初めてやってみることで、かなりなので、今は忙しいことが多いです。あと2年くらい経験を積んで自分にもゆとりができれば、やってみたい企画アイデアがたくさんあります。

あべ いろんな人が集まり、一緒にリラククスして楽しめる雰囲気。それがアムステルダムの暮らしで、私たち夫婦が気に入ったところ。二人で話し合いを重ねながら、KAMIYAMA BEERもそうした場所に近づけていきたいと思えます。

